

1 9.41 試薬・試液

2 以下の試薬を次のように改める。

3 **パラオキシ安息香酸イソブチル** $C_{11}H_{14}O_3$ 無色の結晶又は
4 白色の結晶性の粉末である。エタノール(95)に溶けやすく、
5 水にほとんど溶けない。
6 融点 (2.60) 75~77°C
7 強熱残分 (2.44) 0.1%以下。
8 含量 99.0%以上。 定量法 本品約1 gを精密に量り、1
9 mol/L水酸化ナトリウム液20 mLを正確に加え、約70°Cで1
10 時間加熱した後、速やかに氷冷する。この液につき、過量の
11 水酸化ナトリウムを第二変曲点まで0.5 mol/L硫酸で滴定
12 (2.50) する(電位差滴定法)。同様の方法で空試験を行う。
13 1 mol/L水酸化ナトリウム液1 mL=194.2 mg $C_{11}H_{14}O_3$

14 **パラオキシ安息香酸イソプロピル** $C_{10}H_{12}O_3$ 無色の微細な
15 結晶又は白色の結晶性の粉末である。エタノール(95)に溶け
16 やすく、水に極めて溶けにくい。
17 融点 (2.60) 84~86°C
18 強熱残分 (2.44) 0.1%以下。
19 含量 99.0%以上。 定量法 本品約1 gを精密に量り、1
20 mol/L水酸化ナトリウム液20 mLを正確に加え、約70°Cで1
21 時間加熱した後、速やかに氷冷する。この液につき、過量の
22 水酸化ナトリウムを第二変曲点まで0.5 mol/L硫酸で滴定
23 (2.50) する(電位差滴定法)。同様の方法で空試験を行う。
24 1 mol/L水酸化ナトリウム液1 mL=180.2 mg $C_{10}H_{12}O_3$

25 **パラオキシ安息香酸-2-エチルヘキシル** $C_{15}H_{22}O_3$ 本品は
26 微黄色澄明の粘稠な液体である。本品はエタノール(99.5)と
27 混和する。本品は水にほとんど溶けない。
28 含量 98.0%以上。 定量法 本品約1 gを精密に量り、1
29 mol/L水酸化ナトリウム液20 mLを正確に加え、約70°Cで1
30 時間加熱した後、速やかに氷冷する。この液につき、過量の
31 水酸化ナトリウムを第二変曲点まで0.5 mol/L硫酸で滴定
32 (2.50) する(電位差滴定法)。同様の方法で空試験を行う。
33 1 mol/L水酸化ナトリウム液1 mL=250.3 mg $C_{15}H_{22}O_3$

34 **パラオキシ安息香酸ヘキシル** $C_{13}H_{18}O_3$ 白色の結晶又は結
35 晶性の粉末である。
36 融点 (2.60) 49~53°C
37 含量 98.0%以上。 定量法 本品約1 gを精密に量り、1
38 mol/L水酸化ナトリウム液20 mLを正確に加え、約70°Cで1
39 時間加熱した後、速やかに氷冷する。この液につき、過量の
40 水酸化ナトリウムを第二変曲点まで0.5 mol/L硫酸で滴定
41 (2.50) する(電位差滴定法)。同様の方法で空試験を行う。
42 1 mol/L水酸化ナトリウム液1 mL=222.3 mg $C_{13}H_{18}O_3$

43 **パラオキシ安息香酸ベンジル** $C_{14}H_{12}O_3$ 白色の微細な結晶
44 又は結晶性の粉末である。本品はエタノール(95)に溶けやす
45 く、水に極めて溶けにくい。
46 融点 (2.60) 109~112°C
47 強熱残分 (2.44) 0.1%以下。
48 含量 99.0%以上。 定量法 本品約1 gを精密に量り、1

49 mol/L水酸化ナトリウム液20 mLを正確に加え、約70°Cで1
50 時間加熱した後、速やかに氷冷する。この液につき、過量の
51 水酸化ナトリウムを第二変曲点まで0.5 mol/L硫酸で滴定
52 (2.50) する(電位差滴定法)。同様の方法で空試験を行う。

53 1 mol/L水酸化ナトリウム液1 mL=228.2 mg $C_{14}H_{12}O_3$

54 **フタル酸ジエチル** $C_6H_4(COOC_2H_5)_2$ 無色の澄明な液である。
55 屈折率 (2.45) n_D^{20} : 1.500~1.505

56 次の試薬を削除する。

57 ブドウ糖・ペプトン培地、無菌試験用

58 無菌試験用ブドウ糖・ペプトン培地

59